



「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

2024年度 東海大学付属学校推薦型選抜 TOP*NEWS 特別奨励入学・特別技能推薦・特別学力推薦・学力推薦による 426名の推薦候補者決定、おめでとう!

2023年6月3日(土)に教養学部芸術学科と児童教育学部児童教育学科、6月10日(土)に医学部医学科の適性審査実施を受けて、2024年度東海大学付属推薦制度を利用した特別奨励入学推薦候補者の発表があり、今年度は69名の生徒が推薦候補者になりました。特別奨励入学制度は、高校1、2学年の学業成績の平均が7.5点以上かつ高校3学年の学園基礎学力定着度試験の学園順位が350番以内(4,820名受験)の生徒が対象になります。つまり、普段からしっかりと学習に取り組んでいる生徒が選出されることになります。

特別奨励入学の候補者に対しては、12月1日(金)の付属学校推薦型選抜合格発表が行われると、正式に特別奨励入学者に決定して学業奨学金が付与されます。

高校1、2年生の皆さんも、ぜひ特別奨励入学を目指して頑張ってください。

以下に、第1回目の特別奨励入学候補者となった69名の皆さんを紹介します。



【特別奨励入学制度】で推薦候補者に選ばれた皆さん

特別奨励入学候補者氏名(クラス順)

岡田 朋也	折戸 亮太	富澤 美伶	永井 晴香	内山 美咲	安原 玲愛	白井 美結	橋本 大悟	藤木 大士
藤澤 漣	石濱 豪佑	大城 琉空	尾瀧 美咲	小川 莉那	高木 遥	益子 新菜	山崎 悠雅	山元 佳奈
市川優太郎	柿崎 理緒	塩野 陸	清水 基継	原 優斗	針ヶ谷諭史	福島 瑠那	藤井陽南太	横地 姫花
遠藤 渚凪	栗原 愛莉	小林 瑞樹	佐藤 全	山田 広太	渡辺 晃成	石原 功輝	小林 未奈	巻田 拓輝
山田 直輝	李 欣彤	伊藤 大治	楠 弥生	庄山 葵	高野 和馬	淵上 彩花	足立 望	今田 侑希
山上 悟史	渡邊 勇也	渥美 貴未	泉 晴登	岩崎 大起	内木悠太郎	宇留賀 悠	大野 悠空	屋 心愛
尾高 太祐	紙本 真宗	桐敷 尚徳	三溝 遥人	鈴木 翼	須藤 礼名	高野 誠人	常深 正泰	戸川 愛子
中石 燎	仲尾次 叶	野中 憲吾	平林 幹大	松本 和歩	渡邊 晃大			

4年ぶりに学園オリンピック(スポーツ部門)が開催されました!



ソフトテニス部



卓球部



女子バスケットボール部



バドミントン部

2024年度 東海大学付属学校推薦型選抜 特別奨励入学・特別技能推薦・特別学力推薦・学力推薦による 426名の推薦候補者決定

2023年6月15日(木)に2024年度東海大学付属学校推薦型選抜による推薦候補者の発表がありました(適性審査を要する教養学部芸術学科および児童教育学部児童教育学科は6月15日、医学部医学科は6月22日、医学部看護学科は7月20日、工学部航空宇宙学科航空操縦学専攻は9月1日に発表)。本号の表紙で紹介したように、特別奨励入学候補者として決定した69名以外にも、特別技能推薦で9名、特別学力推薦で261名、学力推薦87名の合計426名の生徒が推薦候補者として発表されました。

推薦候補者となった生徒は、今後11月8日(水)の学園高大連携総合試験や翌9日(木)の小論文試験に向けて油断することなく学習を継続して、12月1日(金)の合格発表に備えてください。

特別奨励入学推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)
国際学部国際学科	2
経営学部経営学科	13
観光学部観光学科	7
情報通信学部情報通信学科	3
政治経済学部経済学科	1
文学部英語文化コミュニケーション学科	2
文化社会学部北欧学科	1
文化社会学部広報メディア学科	1
文化社会学部心理・社会学科	1
法学部法律学科	2
教養学部人間環境学科	1
体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科	2
健康学部健康マネジメント学科	1

進学予定先	学科別人数(名)
理学部情報数理学科	1
情報理工学部コンピュータ応用工学科	4
情報理工学部情報メディア学科	2
建築都市学部建築学科	3
工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻	3
工学部医工学科	7
工学部生物工学科	2
工学部応用化学科	1
医学部医学科	3
海洋学部海洋理工学科航海学専攻	2
海洋学部海洋生物学科	3
ハワイ東海インターナショナルカレッジ	1

特別技能推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)
体育学部体育学科	2
体育学部競技スポーツ学科	2
体育学部武道学科	3

進学予定先	学科別人数(名)
工学部機械システム工学科	1
国際文化学部国際コミュニケーション学科	1

特別学力推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)
国際学部国際学科	23
経営学部経営学科	19
観光学部観光学科	23
情報通信学部情報通信学科	24
政治経済学部政治学科	8
政治経済学部経済学科	17
文学部文明学科	1
文学部歴史学科日本史専攻	4
文学部歴史学科西洋史専攻	1
文学部歴史学科考古学専攻	1

進学予定先	学科別人数(名)
文学部日本文学科	4
文学部英語文化コミュニケーション学科	6
文化社会学部アジア学科	1
文化社会学部ヨーロッパ・アメリカ学科	6
文化社会学部広報メディア学科	5
文化社会学部心理・社会学科	8
法学部法律学科	10
教養学部人間環境学科	3
教養学部芸術学科	1
児童教育学部児童教育学科	6

特別学力推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)
体育学部体育学科	3
体育学部生涯スポーツ学科	2
体育学部スポーツ・レジャーマネジメント学科	1
健康学部健康マネジメント学科	15
理学部情報数理学科	2
理学部物理学科	2
理学部化学科	1
情報理工学部情報科学科	3
情報理工学部コンピュータ応用工学科	4
情報理工学部情報メディア学科	3
建築都市学部建築学科	24
建築都市学部土木工学科	1
工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻	1

進学予定先	学科別人数(名)
工学部機械工学科	2
工学部機械システム工学科	1
工学部電気電子工学科	2
工学部医工学科	3
工学部生物工学科	8
海洋学部海洋理工学科海洋理工学専攻	1
海洋学部海洋理工学科航海学専攻	2
海洋学部海洋生物学科	4
文理融合学部経営学科	1
農学部農学科	1
生物学部海洋生物科学科	2
ハワイ東海インターナショナルカレッジ	1

学力推薦候補者

進学予定先	学科別人数(名)
政治経済学部政治学科	5
文学部文明学科	1
文学部歴史学科西洋史専攻	1
文学部日本文学科	1
文学部英語文化コミュニケーション学科	1
文化社会学部アジア学科	4
文化社会学部ヨーロッパ・アメリカ学科	1
文化社会学部北欧学科	3
文化社会学部文芸創作学科	2
法学部法律学科	16
教養学部人間環境学科	3
教養学部芸術学科	4
児童教育学部児童教育学科	4
体育学部競技スポーツ学科	2
体育学部生涯スポーツ学科	1
健康学部健康マネジメント学科	1

進学予定先	学科別人数(名)
理学部化学科	1
建築都市学部土木工学科	1
工学部航空宇宙学科航空宇宙学専攻	1
工学部機械工学科	3
工学部機械システム工学科	4
工学部電気電子工学科	10
工学部生物工学科	3
工学部応用化学科	3
人文学部人文学科	2
海洋学部水産学科	1
海洋学部海洋生物学科	1
文理融合学部経営学科	1
文理融合学部地域社会学科	1
農学部農学科	1
ハワイ東海インターナショナルカレッジ	4

※2023年7月1日(土)現在

「2024年度 東海大学付属学校推薦型選抜適性審査」の結果は近日発表予定
(来月号でご紹介します)



湘南キャンパス



品川キャンパス



静岡キャンパス(望星丸)

2023年度学校運営方針

今回は、今年度の実践目標の中から、「基本的な生活習慣を身につけさせるとともに、自立心を育てる環境を整える」についてご紹介いたします。基本的な生活習慣は社会生活の基本です。学生の間にもきちんと身につける必要があります。

実践目標

基本的な生活習慣を身につけさせるとともに、自立心を育てる環境を整える

夏休みが終わり学校生活が再開しましたが、お子様たちの生活リズムは学校用に戻りましたでしょうか。「基本的な生活習慣」という言葉を調べると「食事、睡眠、排泄、清潔、衣服の着脱」という言葉が出てきます。保護者の皆様は、お子様が生まれた直後から、発達段階に応じてこれらが身につくようにさまざまな工夫をして育てていらっしゃったことと思います。乳児、幼児のころ、最初はわかりやすく教えていたことが、少しずつ自分でできるようになり、それを褒めてあげると喜び、自ら進んでやるようになり、やがて一人でもうまくできるようになった。保護者の皆様はそのような姿を見て、嬉しく、頼もしく感じられたのではないのでしょうか。基本的な生活習慣を身につける過程で子どもたちは、一人でできることが増えていくので、徐々に自分に自信や自己肯定感を持つことができるようになります。これが子どもたちの自立へとつながっていきます。基本的な生活習慣を身につけることは、将来、私たちが、社会の一員として、自分を取り巻く環境の中でさまざまな形で人と関わりながら、自立した社会人として豊かな人生を送るために必要なことなのです。

調査によると中学生や高校生になると、通学時間が長くなったり、部活動等にかかる時間が増えたり、学習内容が難しくなり家庭学習の時間が増えるなど、生活に必要な時間がそれまでと比べ増加します。また、スマートフォンの所有率が上がり、インターネットの利用時間も増えています。このようなことから、生活が夜型になり、睡眠時間が不足していく傾向があるようです。そして生活リズムが不規則になり、朝起きても食欲がなく、朝食を欠く子どもたちも増えているようです。

このような状況が常態化すると、疲労が回復せず、集中力が高まらないだけでなく、体調を崩し欠席が増えることもあります。さらに、普通の状態なら、対応できる日常の出来事も、うまく対応できず、精神的に負担を感じる場合もあります。お子様の生活リズムはいかがでしょうか。もし、生活リズムが乱れているようであれば、一度、お子様と話し合いをされることをお勧めいたします。

学校では、生徒たちに基本的な生活習慣を身につけてもらうために、挨拶、身だしなみ(服装・髪型)、学校のルールなど、子どもたちが自分以外の人間と良好な関係を築いて集団生活を送ることができるように、学習や行事、部活動を通して、私たち教員は日々、子どもたちと関わっています。ご家庭でも、子どもたちが正しい生活リズムを身につけ有意義な生活を送ることができるように、食事、睡眠について気を配っていただき、生活習慣作りにご協力くださいますようお願いいたします。

第51回後援会・第20回部活動後援会 定期総会開催

2023年度 後援会役員・委員および 部活動後援会役員が決定

第51回後援会・第20回部活動後援会定期総会が開催され、前年度の事業・決算・監査報告、今年度の事業案・予算案等の議案が承認されました。また、会則に基づき、今年度の各会役員および後援会委員の委嘱が行われましたのでご紹介いたします。

◎2023年度 後援会役員◎

- 会長 松本 次郎 ○監事 土屋 恵
- 副会長 渡邊 栄一 江澤 芽見
- 田盛 範子
- 村瀬 圭
- 山本 延忠

◎2023年度 部活動後援会役員◎

- 会長 竹中 輝夫 ○幹事 笹山 公美
- 副会長 後田裕美子 南郷 智美
- 監査 河原 愛 久保 則子
- 若林久美子 ○顧問 森 八一
- 内村 宏幸



◎2023年度 後援会委員◎

組	1年	2年	3年	
中等部	A	井上麻里絵	石井 薦	相澤 朋子
		小安 理央	竹内 友香	田口 薫里
		高杉 佳子	中込 友美	谷 久美子
	B	佐々木佳代	齋藤奈津子	大森 圭子
		堀口 友香	宮崎 由紀	鈴木 智子
		増永 寛文	吉永まゆみ	高橋 一恵
高等学校	1	小野 郁子	佐久間佳恵	折戸 光
		小森田 忍	澤野 華子	富澤 薫
		福岡 友見	中尾 弘子	橋口 貴美
	2	佐藤 夏海	江頭 絢子	大宮 綾
		細田 宏美	里見 貴子	河原田奈央
	3	山本 恵美	竹村 直子	永島 久代
		柏崎 哲	澤井 友美	谷川 絵里
		土佐 利恵	土屋 恵	藤井 祐加
	4	宮島 信枝	藤原 弥生	吉澤 友美
		新井 聡子	安齋乃吏代	坂本 美和
		西川 恵美	川上美津穂	西澤 恵子
	5	伴 香織	松岡 英子	山本 恵
		大高 邦彦	神野 るみ	石丸 潤子
		金山 紀子	山中 美加	清水美由紀
	6	白土貴美子	湯目 孝夫	間瀬 朋美
		榊原 巴穂	石黒 裕子	佐藤 孝子
		佐藤 紀子	岩本 裕子	藤川 静香
	7	松本真希子	大島由紀枝	星 智美
		大野 智子	木原 明子	鈴木かおり
		深見 梓	串橋 玲奈	仁多見美保
8	山本 延忠	久保田景子	吉田あす花	
	大場 信子	長谷川素子	神前 理恵	
	岡本 麻美	昼田 陽子	幸徳 愛子	
9	山内 直子	渡辺 清美	藤田 陽子	
	浅野 陽子	横場 香子	木村智恵子	
	佐藤みのり	高橋 詩乃	田盛 範子	
10	白石 智子	橋本志保美	村瀬 圭	
			山上 典子	
	大久保 誠	浅生 静	石井 由香	
	関 文江	江澤 芽見	桐敷 明美	
		藤岡 博子	中原三奈子	森内 みか
			吉岡佐和子	

SSH活動報告

4月30日～5月7日に、タイ国内の理数研究発表会「SCIUS FORUM」に2名の生徒が参加し、英語での発表を通して現地の高校生と交流しました。また7月15日に、名古屋で開催された研究発表会「東海フェスタ」には4名の生徒が参加し、課題研究の成果を発表しました。参加した生徒の感想を、以下紹介します。

SCIUS FORUMに参加して

3年10組 高山 ひかり

4月30日から5月7日まで、タイ国内での理数科の研究発表会に国内のSSH校の何人かと参加しました。私は海外に行ったことがなく、海外の人と話す機会が成果報告会くらいしかなかったので緊張していました。しかし、現地の高校生たちから話しかけていただいたお陰で、最終日まで乗り切ることができました。学生の中には10月の成果報告会や2月の特別授業でこの学校に来ていた人もいて、より親しくなることができました。タイの高校生の研究は必ず大学の先生がついていて、研究のレベルが高く、そして学生自身の英語の能力や探究心が強く驚きました。また、一緒に参加した日本の学生たちも、自分とは異なる分野の研究で、発想や発表の仕方が参考になりました。約1週間に及ぶタイでの研究発表会は、私にとって良い刺激を与えてくれたものになりました。



SSH、海をこえて

3年10組 紙本 真宗

今回、私はタイ王国に訪問し、「13th SCIUS FORUM」というタイ全土の理系高校生が集まりそれぞれの研究を発表するイベントに参加させていただきました。1年間研究してきたことを海外の生徒に発表する良い機会になりました。初めは英語がうまく話せずとても緊張しましたが、英語科の先生方をはじめとした多くの人の支えがあり、自分の研究を発表することができました。そしてタイの学校の発表はとてもレベルが高く、研究の内容や発表の仕方など日本とは異なることが多くありました。例えば、原理や実験方法を大学と連携し専門的な内容を説明していた学校が多くあり、それらを流暢に堂々と英語で話していたので、多くのことを学ぶことができました。発表会以外でもディナーパーティーでは、現地のダンスや音楽を紹介してくれました。また、通りすがりにも積極的に声をかけていただき、英語でコミュニケーションをとり、楽しく交流することができました。今後も国際交流の機会を大切に、サイエンスを通じて交流したいと思います。

東海フェスタに参加して得られたこと

3年10組 西崎 孔明

今回、名古屋で行われた東海フェスタでは、自分の実験の発展に役立つアドバイスを多くもらえることができ、これからの実験をより良いものにできると感じました。この発表会に参加する前までは、実験の完成度は自分の中では高いとっていて、改善する点が自分の視点だけでは見つかりませんでした。しかし、ポスター発表をし終わった際の多くの人たちの質問やアドバイスなどを多く聴くことができ、自分が見られなかった視点を知り、まだまだ直せる箇所があると改めてわかったからです。また、この東海フェスタに参加できて本当によかったと感じました。



発表会を通じて感じたこと

3年10組 西原 美海

この発表会では地域の特性を活かした研究などもあり、さまざまな角度から見ることで、とても貴重な体験となりました。また、私のような物理系の実験を行っている人は少なかったため、研究に直接的な影響が与えられることはありませんでしたが、発表会に参加していた方々の研究に対する熱意が伝わってきて、私も自分の研究をより良いものにしたいという気持ちが高まりました。

部・同好会活動報告

ダンス部・同好会

第13回全国中学校ダンスドリル選手権大会
HIPHOP男女混成部門Small編成 第2位
全国高等学校ダンスドリル選手権大会2023
HIPHOP男女混成部門Large編成 出場

6人の想い

中等部ダンス同好会会長 3年B組 阪本 杏樹

ダンス同好会3年生は、7月28日に行われたダンスドリル全国大会に出場させていただきました。そこでチームの絆に気づくことができました。全国大会に出場することは、私たちにとって大きな目標でした。予選を突破した時の驚きと感動をみんなで感じていて、全国大会までの約1か月間はなかなか人数が揃わず大変なこともありましたが、当日の体調不良で、最初で最後の大会をみんな揃って出ることができませんでした。しかし、最後までそのメンバーのことを考え、「気持ちは1つ、最高の演技で1位をとるよ!」と声かけをし、自分たちの成果を発揮することができました。ステージに立つ瞬間は緊張と興奮が入り交じり、心臓が高鳴りましたが、チームメンバーとの絆と信頼が力になり、周りの方々の応援が心に響き最高の演技をすることができました。改めて、チームのメンバー、周りで支えてくださった方々、練習できる場所があることなど、いろいろなことに感謝だと思いました。これからも感謝を忘れず、練習を頑張っていきます。



6人の気持ちで勝ち取った2位

高校生活最後の大会

高校ダンス部部长 3年3組 南郷 綾香

高校ダンス部HOP BOOTYは、6月23日に行われた予選を3位で通過し、7月29日・30日に東京体育館で行われた全国大会へ出場させていただきました。結果は入賞とはなりませんでしたが、予選を通過するもコロナ禍ということもあり、全国の舞台に立つことができなかつた先輩方の分まで楽しんで踊ることを目標に出場しましたが、その無念を晴らすことはできませんでした。今までにないくらいすごく悔しい気持ちでした。ですが、今大会の直前まであった5泊6日の合宿で、高輪台ダンス部の伝統でもある「鬼通し」を乗り越え、最後の最後まで3年生27人で、全力で成長し進化してきたと思います。何より、誰1人欠けることなく夏の最後の全国の舞台に立てたこと。やりきれたこと。そのことが私たち部員にとって大きな財産であり、一生忘れることのない思い出になったと思います。たくさんの方々の応援をありがとうございました。



青春円陣! 高校最後の熱い夏!

第15回 中等部体育祭開催

最終結果



【優勝】白組

【行進賞】3年A組

6月28日に中等部体育祭が行われました。猛暑日でしたが、学年を超えて団結し、白熱した体育祭になりました。

思い出に残った最後の体育祭

体育祭実行委員長 3年A組 吉野 心菜

今回が中等部最後の体育祭でした。今年度の体育祭は実行委員長ということもあり、開会式・閉会式でスピーチをしたり、徒競走で順位のところ案内をするなど充実した体育祭でした。正直みんなと一緒に応援などをしたかったと思うところもありますが、それ以上のやりがいがあり、実行委員をやっていたよかったと思います。

徒競走では、相手のチームと走るコースがかぶり、自分のゴールがわからなくなってしまったため、全力で走れないまま最下位になってしまいました。ほかの競技でも負けてしまったものがあつたけれど、徒競走が一番悔しかったです。

クラス対抗全員リレーの前では、クラス全員で円陣を組めたのがとても楽しかったです。これが最後かと思うと少し悲しいけれど、今後の残りの行事も全力で楽しんでいきたいです。

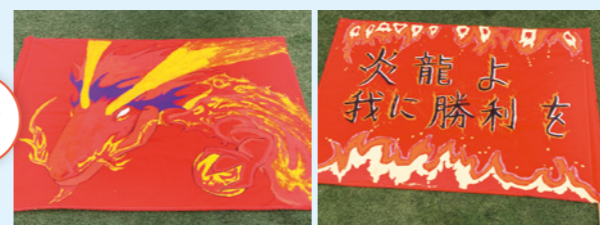


入場行進(3年)



選手宣誓

赤組
団旗



白組
団旗



最後の体育祭

3年A組 田中 晃生

今回の体育祭は中学校生活、最後の体育祭であり、いろいろなことを感じ思い出に残りました。

その一つとして、団旗を作ったことです。2年生の時も手伝いをしましたが、3年生になり、本格的に自分たちで作ったことが新鮮でした。団旗を作っている時も、一緒に作っている人たちと楽しく作ることができ、いい団旗ができました。

その団旗を体育祭当日の入場行進をする時に持ちました。入場行進で旗を持つことになり少し緊張はしましたが、自信をもって行進できました。

徒競走の時、「これが最後の徒競走だ」と思いながら走ったところ6位でした。悔しいけれど、体育祭自体はとても楽しかったのでよかったです。クラス対抗全員リレーでは、走者順が最後の方だったのですが、速く走れる自信がなく不安でしたが、最後の人までつなげて1位をとることができました。

今回の体育祭でさまざまな感情がありましたが、とても楽しい体育祭でした。

最後の頑張った体育祭

3年B組 栗田 竹千代

今回の体育祭は、中等部最後の体育祭でした。体育祭の練習では、中等部最後の体育祭だから、みんな必死になって練習をしていました。また、クラス対抗全員リレーの走順や背渡りリレーで誰が上に乗るかなど、いろいろ試行錯誤をしながらみんなで決めました。練習の時は、A組にすごい差をつけられて負けていましたが、本番では1位は取れなかったけれど、A組に勝って嬉しかったです。

また中等部生活で今回の体育祭が一番楽しかったです。なぜかという、中等部最後だからということもありますが、クラスメイトの橋本君を中心に3年生だけでなく1・2年生も一緒に盛り上げられたからです。また1・2年生の競技もみんなで応援できたから、とても楽しかったです。



背渡りリレー(3年)



背渡りリレー(2年)

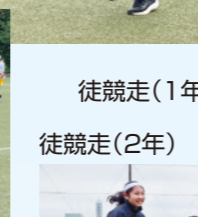
ボール運びリレー(2年) 徒競走(3年)



大玉運び(3年)



ダンス(1年男女)



徒競走(1年)

徒競走(2年)



箱リレー(2年女子)

箱リレー(3年女子)



クラス対抗全員リレー(1年)



剣道演舞(2年)



剣道演舞(3年)

玉入れ(1年)

台風の日(1年)



クラス対抗全員リレー(3年)



クラス対抗全員リレー(2年)



初めての体育祭

1年A組 五島 凜

中等部初の体育祭。前日の体育祭練習では、初めて学年を通しての合同練習があり、先輩たちの団結力に圧倒され、驚かされました。私も当日は一生懸命に取り組もうと思いました。

私が特に力を入れた競技は「台風の日」です。どのようにしたら白組に勝てるのかクラスメイトと考えた結果、中心からの距離を狭くするという案が出ました。実際にやってみると、見事に成功し白組より早くゴールすることができました。やはり団結力は無敵だと改めて感じました。来年も先輩たちのように、あらゆる行事に対して一生懸命頑張りたいと思います。

初めて勝った体育祭

2年B組 中山 雄翔

今年の体育祭では、背渡りリレー、剣道演舞、ボール運びリレーをやりました。背渡りリレーでは、体重の軽い人が背中を渡り進むというもので、この競技は、みんなの団結力が大事だと思いました。練習の時はB1チームの方が早かったけれど、本番では、僕たちのチームが勝つことができ嬉しかったです。剣道では、2年生で初めて取り組んだので覚えるのがとても大変でした。特に面抜き胴から面返し胴のところ難しかったです。本番では、途中までは良かったのですが、1箇所だけ間違えてしまったので悔しかったです。来年は全部できるように頑張りたいです。ボール運びリレーは、サッカー(ボールを蹴ってドリブル)とテニスラケットでサッカーボールを運ぶ競技です。私は小学生の頃にテニスをしていたのでテニスを選びました。練習の時はうまくできるか不安があつたけれど、実際にやってみたら意外とバランスが取れてうまく運ぶことができました。

本番でも緊張したけれど、赤組に大差で勝利することができたので嬉しかったです。来年もまた頑張りたいです。



ダンス(2・3年女子)



部活動対抗リレー



行進賞(3年A組)

第55回 剛健旅行《中等部》

中等部生は、群馬県嬭恋村で剛健旅行を実施しました。約14キロの距離でしたが、都会では味わえない大自然の中を満喫しつつ、ゴミを拾いながら山道を歩きました。

剛健旅行で学んだこと

1年B組 坂本 煌将

初めての剛健旅行では、自然の中を仲間と一緒に楽しく歩くことで友達との距離が縮まり、共にゴールすることによって達成感を分かち合えました。最後は坂道できつかったのですが、そばに友達がいるという安心感から、諦めずやり遂げようという思いがこみ上げてきて、頑張っ

てゴールできました。また、SDGsが取り上げられている今日、自然環境を大切にしようという点で、嬭恋村のような豊かな自然を守っていくべきだと思います。実際に自然の中を歩いてみると、空気が澄んでいて心が落ち着きました。普段の生活からも環境に優しくいきたいと思

絆が深まった14キロ

2年A組 加藤 沙采

私は剛健旅行で友達と14キロの距離を歩きました。最初の方は、楽しく会話をしながら歩いていたのですが、途中でゴールが遠すぎて精神的にきつくなってきてしまう時がありました。しかし、一緒に歩いていた友達が励ましの声をたくさんかけてくれたので、元気が出ました。

また、その友達が途中で体調を崩しかけた時があり、私や他の友達が声をかけたりして、お互いに支え合うことができました。最初は、「早めにゴール」という目標でしたが、いつしか「4人でゴール」という目標に自然と変わっていき

ました。今回の剛健旅行を通して、諦めかけた時もお互いに支え合い、一緒に同じ目標を達成するためには、協調性がとても大切だと学びました。来年も頑張りたいです。

仲間との助け合い

3年B組 吹場 悠介

今回の剛健旅行は昨年度とは違い、3年生が最初に出発しました。写真を撮りながら歩いていく中で、さまざまな学年と会いました。2年生は、少人数でグループを組んで歩いており、1年生は大人数でワイワイと歩いていました。

そんな中、一番まとまりがあった学年は3年生でした。例えばキャベツ畑を抜けた先にある道で、3年生の一人が倒れてしまった時に、周りの3年生が休ませているところを見かけました。その光景を見た時に、僕は3年生の団結力を垣間見ることができました。この3年間でさまざまな部分が成長したなと思える出来事でした。これから卒業まで短いですが、最高学年として頑張っていきたいと思っています。



いざ出発!



今年も頑張るぞー!



1年生、ドキドキでスタートしました



景色も美しいね



やりきりました!



歩き終わってもまだまだ元気!



1位でゴール!



暑い中でも…



まだまだ余裕あり?!

学年だより 高1

さいたま総合グラウンドスポーツ大会

6月26日に本校さいたま総合グラウンドにて、スポーツ大会が行われました。しっかりと熱中症対策をしながら、各クラスがソフトボール・サッカー・ドッジボール・リレーで熱戦を繰り広げ、全力で楽しむことができました。



1組 友井 映奈

私は今回のスポーツ大会で委員長を務めました。委員長としてほかの委員をまとめ、選手にけががなくスポーツを行えるように環境を整えたり、不公平がないように正確に試合を審判するのはとても大変でした。しかし皆が自分を信頼し、協力してくれたおかげで無事すべての仕事を終わることができました。クラスでは選手を決めるときに、皆がそれぞれやりたい競技に出場できるように調整するのに苦労しました。また一目しか出られなかった人がいたり、けが人が出てしまい、同じ選手が違う種目に何度も出場することになってしまったなど、反省点がたくさんありました。次は今回の反省を生かし、より良いスポーツ大会にしたいです。

3組 田中 瑛一朗

僕は、ソフトボールに出場しました。野球のルールについては、わからない部分が多かったのですが、チームメイトが優しく教えてくれたので、ヒットが打てるようになりました。点につなぐような1打を出すことはできませんでしたが、みんなの輪が回って結ばれたなと感じました。結果としては、ソフトボール1位そして総合2位という結果でした。クラスの1人ひとりが助け合って仲間を大切にして、励まし合っていたことがこの結果につながったと思います。この団結力を他の行事においても発揮し、より良いクラスにしていきたいなと思いました。

2組 村上 花凜

スポーツ大会で頑張ったことは、サッカーで5得点できたことです。また、途中のPKで得点できたことが嬉しかったです。みんなで一緒に戦ったから総合優勝することができたと思います。ドッジボールでは女子みんなで円陣を組み、全力で戦った成果が出てよかったです。男子サッカーの決勝戦でも、最後のPK戦で勝利を決めてくれて嬉しかったです。惜しくもソフトボールは優勝には届きませんでしたが、最後のリレーで2位になることができ、結果として総合優勝ができてよかったです。初めてのスポーツ大会で不安がありましたが、盛り上がり楽しんでました。

4組 高橋 侠空

私はサッカーに出場したのですが、サッカーは6年間習っていた経験があったので、自分から積極的にボールを取りにいったり、ボールをもらいにいったりし、貢献できるような動きを心掛けた。また、ほかにサッカー経験者がいたので、その人との連携が取れるように話し合ったりし、サッカー部の人たちと協力して点を取りにいけることができました。サッカーだけでなく、ソフトボールが決勝まで勝ち進んだので、合間を縫って全力で応援することができたことも含め、全体的に満足のいくスポーツ大会になったと思います。

6組 山本 彌恵

高校生になって初めてクラスで団結する行事でした。中学のときから私は行事が好きで、今回も楽しみました。ドッジボールでは普段逃げてばかりでしたが、いつもコートが広くボールがよく見えたので、攻めにいってみたい。少し恥ずかしかったのですが、いつもの頑張ってもらって、頑張る側になれたので、勝利に貢献できたと思います。リレーでは、顔が死んでいると言われるくらいとても緊張していました。もともと、目立つことが苦手なのに加えて、第一走者だったので、失敗をおそれて緊張しました。いざ走ってみると緊張はとけ、自分でもびっくりしましたが、1位でバトンを渡すことができました。カーブを終えて直線に入ると、たくさんの応援も聞こえてとても嬉しかったです。たくさん円陣もして、男女共に応援して、自分も頑張ってプレーし、クラスで団結できたと思います。今後の行事も頑張りたいです。

5組 三川 誠人

今回僕はサッカーに出場しました。結果は二試合して二試合とも負けてしまいました。ですが、サッカー部の多いチーム相手に、みんなよく頑張れたと思います。みんなで喜んだり、落ち込んだりしてとても楽しかったです。また、野球部としてソフトボールの審判などやって、貢献できたのもよかったです。一番はリレーの時にみんなで声を出せたことです。選手の人々の頑張りと応援の力もあり、3位になることができました。総合では4位とトップ5に入ることができました。今回のスポーツ大会は、優勝はできなかったけど、すごく楽しかったです。

7組 豊川 蓮温

今回のスポーツ大会は正直なところ、活躍することはできませんでした。個人的にはかなり大きなものが得られたと実感しています。僕はスポーツに対して、前向きでも得意でもなかったのですが、クラスメイトや他クラスの勇姿を見て、カッコいいと強く感じるようになりました。特に男子サッカーは、レベルも興奮も中学の頃とは段違いに魅入られました。優勝はできませんでしたが、今回のスポーツ大会を通じて、スポーツに対して、前向きになれるのももちろん、僕も体を鍛えて、活躍したいと強く思いました。青春の一つとして思い出に残ったし、成長もできた有意義な時間を過ごすことができました。

8組 秋間 柚季江

私は今回のスポーツ大会を通して、初めて会話をすると仲良くなった。クラスみんなで団結したり、他クラスの子と一緒に盛り上がることもできました。また高校生になったばかりで、話したことがない人の方が多い中で、スポーツなどの競技を通してコミュニケーションを取り、友情を深めることができ、それがこのイベントの良さなんだと感じることができました。最終的には結果が出て勝敗がついてしましますが、1位になってもなくても、このクラスみんなで戦い、盛り上がりながら運動することができたことは、私にとって大切な思い出になりました。また体育祭やスポーツ大会などで、今回学んだことを生かして、楽しみながら勝負したいです!

9組 播摩 恵太

今回スポーツ大会を経験して、頑張ったことは応援です。私はあまり運動が得意な方ではないので、応援をしてチームを盛り上げることに専念しました。応援は、とても大切なことで、みんなを元気づけることができる、大切な役目だと思っています。悔しかったことは、優勝できなかったことです。特にソフトボールの試合では、実力では互角だったものの、じゃんけんでも負けてしまったので、とても悔しかったです。でも、順位よりもみんなが一丸となって楽しく取り組むことができた大会だったので、そこについては何も後悔はありません。体育祭が楽しみです。

10組 三上 裕翔

スポーツ大会では、最初はやっていけないかわからないほど暑かったので、こまめに水分をとり熱中症対策を心掛けていました。ソフトボールでは、最初はフライで終わってしまって、あまり活躍できなかったのが悔しかったのですが、その悔しさを次の打席で巻き返すことができました。サッカーでは途中から参加したので、あまり活躍することができませんでしたが、足の長さを生かしてディフェンスでボールを奪うことができたので、そこでチームに貢献することができました。今回は全部勝てなくて悔しい結果に終わってしまいましたが、団結力は高まったと思います。次回のスポーツ大会では活躍できるようにしたいです。

学年だより 高2

研修旅行 ～新しい学び・出会い・友情～

高校2年生は、6月22日～27日にハワイ・カナダ・沖縄・北海道の4コースに分かれて研修旅行に行ってきました。各コースたくさんの思い出を作り、仲を深めることができました。生徒たちの感想をぜひご覧ください。

ハワイコース

5組 池永 桃菜

ハワイコースでは、ハワイ東海インターナショナルカレッジに行き、フラダンスの授業や、英会話の授業を受けたり、シークレットアイランドでカヌーに乗ったりと、自分にとってプラスになる体験や、初めての経験がたくさんできました。その中で私の一番の思い出は、ダイヤモンドヘッドに登ったことです。頂上ではきれいな海や山、ハワイの街並みが一望でき、とてもきれいな景色を見ることができました。友達とみんなで頂上を目指したのも良い思い出になりました。



アロハ～



ダイヤモンドヘッドに登りました

カナダコース

2組 小池 海颯

私は、今回の研修旅行でカナダホームステイコースを選択しました。ホームステイ先では日本語が通じないので、英語で話さなければなりません。初めは英語だけの環境に戸惑いましたが、徐々に慣れていき、最終日にはホストファミリーとスムーズに会話できるようになりました。このコースのおすすめは、積極的にホストファミリーと会話することです。受け身でいるよりも、自分から話しかけていくことで英語力がより向上すると思います。



おいしいご飯でした



景色が最高です

沖縄コース

9組 登佐 はづき

私が一番印象に残っていることは、スキューバダイビングです。初めての体験だったので海に入る前はうまくできるか不安で、とても緊張しました。でも実際に入ってみると、潜る難しさを感じるとともに目の前の景色に圧倒されました。いろいろな魚をたくさん見ることができてとても楽しかったです。普段なかなか体験することができませんでした。



大迫力の沖縄美ら海水族館



海がきれいです

北海道コース

6組 吉野 銀志

私は、研修旅行で北海道に行きました。北海道では、地平線が見えるほど広い牧場や美しい星空を見たり、クマやシカ、キツネなどの野生動物を見たりして、東京では感じることでできない大自然を間近に感じる事ができました。私のおすすめは海産物です。北海道で獲れたウニやカニを食べ、舌鼓を打ちました。今回の研修旅行で他クラスの友人とも交流を深めることができ、とても有意義な行事になりました。



牛と触れ合いました



空気がきれいです

学年だより 高3

かけがえのない6日間

生徒たちがずっと楽しみにしていた研修旅行が無事に終わりました。6月22日～27日の6日間でさまざまな思い出を作って帰ってきたようです。研修旅行後、Classiでアンケート（無記名）を取りましたので、各方面ごとの感想をお楽しみください。

ハワイ

初めての飛行機、海外だったので不安がありました。英語ということもあり、最初の買い物や手荷物のときに少し手間取ってしまったのですが、現地の方が優しく対応してくれたので救われました。現地では英語で苦労したので、もっと英語を勉強して海外でも暮らしていけるようになります。ハワイは東京に比べて、時間に余裕のある人が多い印象でした。朝早くから仕事をお昼くらいに終わらせ、サーフィンをしたり、のんびりする生活だそうです。この6日間は、とても多くのことを収穫することができました。

二度目のハワイに友達と行くことができ嬉しかった。悲惨な戦争であったことは歴史でも学んでいたのですが、いざ現地へ訪問してみると、細かく戦争の概要を学ぶことができ、そこでしか学べないようなことを学ぶいい機会になった。またシークレットアイランドにみんなで行ったとき、ビーチバレーやマリンスポーツを楽しんだ。アラモアナショッピングセンターや自由行動でも各自買い物を楽しんだり、新しい発見をすることができ、また初めて自分でやることも多かった。とても充実して自分の成長につながったと思う。



カナダ

カナダの料理はどれもおいしくて、ホストファミリーがもともとコックだったこともあり、食に関して困ることはなかった。特に、ホームステイ最終日のバーベキューで食べたお肉が一番おいしかった。ホストファミリーと英語でたくさん話さずにはいられなかった。公園で現地の高校生や小学生とバスケットボールの試合をしたことも楽しくて、一番印象に残っている。

研修旅行に行く前までは、外国の人は無愛想でさげすまないイメージを持っていましたが、街中でも話しかけてくれる人がいたり、わからない英語があったら店員さんがわかるまで教えてくれたり、とても優しい人が多かった。もし大学で留学する機会があったら、またカナダに行きたいです。



沖縄

一番思い出に残ったことは、ダイビングです。私はそもそも海に入ること自体が初めてだったので、最初はとても緊張してしまいました。ですが、魚たちが自由に海で泳いで生活しているところを実際に見ることができて、とてもいい経験になったと思います。普段は家と学校くらいしか行くところがないですが、6日間も沖縄のさまざまな場所を訪れて、経験したことのないことを体験することができ、いい刺激になりました。

6日間とても充実した研修旅行だった。初日からの3日間はほぼ平和学習で、沖縄戦のことやひめゆりの塔など、日本人が知っておくべきことをとても詳しく学べたのではないかと思います。ダイビングでは、水泳をやっていたからか特に怖くもなく純粋に楽しめた。インストラクターより前に行ってしまう、少し止められたりもしたが、インゲンチャクやクマノミなどいろいろな魚が見られてとても楽しかった。



北海道

4日目のアクティビティ体験が一番思い出に残っています。私はエアトリップを体験し、山があり自然豊かな場所だからこのようなことができるんだなと思いました。北海道は自然があり、観光できる場所が山ほどあります。6日間でもっとここをじっくり観光してみたい！という所があり、1人でも旅行に行けたら行きたいなと思います。

私が北海道で、一番印象に残っている思い出は、オホーツク海に沈む夕日です。人生で初めて見るオホーツク海で、一度も見たことがなかった海に太陽が沈む様子を見て、とても神秘的で、こんな景色があるんだと思いました。今回の研修旅行で、今まで仲良かった子たちとさらに交流を深め、今まで、知らなかった子たちとも仲良くなってよかったです。最初は6日間はとても長いと感じていましたが、終わってみるととても早く感じました。人生で初めて見る景色も多く、北海道に来てよかったです。



お知らせ(建学祭関連)

決定! 第59回 建学祭 スローガン&パンフレット表紙絵

スローガン

伝

伝統文化や、それらを次の世代へ伝えていくことの大切さを表現できる建学祭にしたいと考えました。また、高輪台がこれまでに作り上げてきた伝統・文化を伝播させていく建学祭にできるよう、私たち自身が工夫を凝らし、発信していくべきだという気持ちも込めています。

パンフレット表紙絵(原画)

3年2組 刈込 ももさん



開催まで残り約1カ月。準備をさらに進めていきましょう!

行事予定

※予定が変更になる場合があります。

September 9月

- 1日(金) 通常授業(避難訓練は後日実施)
- 2日(土) 朝礼・短縮授業
後援会委員総会②
- 4日(月) 生徒による授業評価アンケート②
- 9日(土) 東海大学オープンキャンパス(高2)
- 11日(月) 生徒自宅学習日
- 12日(火) 前期期末試験(中等部:~14日・高校:~15日)
- 15日(金) 写生大会(中等部)
- 16日(土) 通常授業
- 18日(月) **敬老の日**
- 19日(火) 校医相談日⑤
- 23日(土) **秋分の日**
- 25日(月) 答案返却
- 27日(水) 生徒自宅学習日(~29日)
- 30日(土) 短縮授業・保護者会
保護者による学校評価アンケート

学園オリンピックの様子



男子バレーボール部 女子バレーボール部 男子バスケットボール部

October 10月

- 1日(日) 学校説明見学会(高校)④
- 2日(月) 後期始業式 短縮授業
- 3日(火) 振替休日(10/8分)
- 4日(水) 短縮4時限授業 建学祭開祭式(4限終了後)
5・6限カット(9/30分)
- 5日(木) 建学祭準備(~6日)
- 7日(土) **第59回建学祭(~8日)**
- 9日(月) **スポーツの日**
- 10日(火) 短縮4時限授業 建学祭閉祭式
5・6限カット(10/7分)
校医相談日⑥
- 12日(木) スポーツ大会(高3:さいたま総合グラウンド)
雨天延期時は授業日
- 14日(土) 水泳実習②(中等部)
- 17日(火) **第22回高校体育祭(中等部:特別時間割)**
(さいたま総合グラウンド、雨天延期時は授業日)
- 19日(木) スポーツ大会予備日①(高3:さいたま総合グラウンド)
雨天延期時は授業日
- 20日(金) 漢字検定②(中等部)
- 24日(火) **第22回高校体育祭予備日①**
(実施済みおよび雨天延期時は授業日)
- 26日(木) スポーツ大会予備日②(高3:さいたま総合グラウンド)
雨天延期時は授業日
- 28日(土) 特別時程(中等部)
特別時程SSH成果報告会(高校)
- 30日(月) 生徒会立会演説会(1限アリーナor放送)
- 31日(火) **第22回高校体育祭予備日②**
(実施済みおよび雨天延期時は授業日)

編集後記

本校の食堂に「きまぐれ丼」(450円)という日替わりメニューがあります。「あります」といっても、普段はまだ品数を減らして営業しているため、お目にかかる機会はないのですが、受験生とその保護者を対象とした学校説明見学会などですでに復活しています。温かいご飯と日常が戻りつつある喜びでお腹も心も満たされながら、ふと気になったのはそのネーミング。料理長の気まぐれで献立を決めているかのような遊び心に癒されます(何が提供されるかは事前に発表されるため、前日までの残り物処分でないことだけはお断りしておきます)。(の)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ: <https://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>